

# 福商PTAだより



発行  
北海道福島商業  
高等学校PTA  
編集  
PTAだより  
編集委員  
印刷  
三和印刷



PTA会長

吉能秀美

「自信と誇りをもって」

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、卒業の門出を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。また、校長先生をはじめ先生方や地域の皆様にはご指導・ご支援いただき心から感謝申し上げます。

2020年1月、国内において新型コロナウイルスの感染が確認されて以降、学校行事は中止や規模を縮小して開催してきました。今年度も学校祭は縮小した旅行となり、卒業生の皆さんが行くはずだった見学旅行は、代替えとは程遠いと思いますが、函館日帰りバス遠足という形で実施されました。残念だったかと思いますが、一生涯記憶に残るものになったと思います。

さて、3年間の高校生活、様々な達成感と挫折を味わったかと思えます。部活動で仲間と共に厳しい練習を乗り越え、思っていた結果を得られた時もあれば、そうでないときもあったでしょう。人間関係に悩んだり、頑張っているのに結果が出なかったり、目標を見失ってしまった、どうしたらいいのかわからなくなってしまう時もあったかも知れません。それでも皆さんは、一生懸命に前へ前へと歩みを進めてきました。だからこそ、福島商業での多くの経験は、今後の皆さんにとって宝物になることでしょう。そしてその宝物は、先生方ももちろん、多くの先輩や後輩、友達との交流から得た、優しさや温かさによってさらに育まれたと思います。

この日を迎えられたのは、きっと、皆さんを信じ、励まし、支えてくれる家族や先生、友達、多くの仲間がいたからではないかと思えます。出会った全ての人に感謝をして、心を幸福感でいっぱい満たしてください。

そして、これからの時代を創るのは皆さんです。自信と誇りをもって、新たな人生の一步を踏み出してください。

最後になりましたが、保護者の皆様にはPTA活動に對しまして多大なご理解とご協力を賜り、お礼を申し上げます。



校長

太田和浩

「きつと 大丈夫」

第六十八期生 十一名の生徒の皆さん、卒業おめでとうございます。これから始まる高校生活に夢と希望を抱き入学した頃は、世界中が新型コロナウイルス感染症に悩まされる時は、誰もが思っていなかったことと思います。様々な楽しい行事や学習活動、部活動等も制限され、高校生としてやってみたいかつた事、挑戦してみたいかつた事が遠くに思えたことあったのではないのでしょうか。

私にとって皆さんとは一年間しか関わることが出来ませんでした。それぞれが個性豊かで、後輩達とともに「出来ないのではなく、出来ることを考え、実行する」姿勢を見せてくれた学年でした。平常時であれば、マスクを外して面談したり、部活動の応援に駆けつけたり、行事にも一緒に参加したかったのですが、全てを実現させるには少々、時間不足でした。

さて、いよいよ社会人としてスタートを切るようになります。各自が選んだ進路ですから、「きつと 大丈夫」という気持ちを心のどこかに持ち、自分を信じて頑張ってください。現代社会は、膨大な情報や便利な機器に翻弄されたり、予測不可能なウイルスの発生や自然災害等により、時には自分の立ち位置や、生きる術を見失うことがあるかも知れません。そのような時には、何よりも生き抜くこと「命」を大切にしてください。

そして、ふと高校時代を思い出したり、先生や後輩と話をしたいと思ったり、笑顔や勇気が欲しいと思った時には、この校舎を訪ねて来て下さい。そのためには、教職員、在校生、保護者、地域の人々とともに、皆さんの母校をこれまで以上に魅力のある学校にしていきたいです。応援してください。

三年生の保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。これまで、私たちが経験しなかった生活環境や教育活動の変化にも、お子様のために深いご理解とご協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

お子様の母校は、令和五年度より大きな変化を遂げようとしております。これまでの商業教育を礎に、ICT機器を活用しながら、商品開発や観光ビジネス等の学習にも力を入れます。日本全国からの生徒募集も予定しており、約三十年ぶりに一新した制服に身をまとった生徒達の姿や、宿泊施設等も備えた青少年交流センター「新潮(にいじお)学舎」もご覧になっていただけたと思います。

どうぞ、お子様が卒業されても、福商の良きサポーターとなつていただき、今後もご支援を賜りますようお願い申し上げます。卒業に寄せる言葉といたします。

# 令和3年度 P T A 事業報告

## 【前期事業報告】

4月15日 第1回福島町PTA連合会  
合同役員会議  
(於：福島中学校)  
令和3年度PTA・後援会  
役員会兼総会



5月7日 (於：本校視聴覚室)  
令和3年度福島町PTA連  
合会総会(書面開催)  
5月13日 第2回福島町PTA連合会合同役員会議  
(於：福島小学校)

5月28日 北海道高等学校PTA連合会道南支部総会  
(マリール函館) 中止  
6月12日 第70回北海道高等学校PTA連合会大会  
旭川・留萌・名寄大会リモート開催

6月15日 令和3年度PTA役員会(書面開催)  
6月30日 着付け講習会(講師：鳴海洋子様他2名  
於：本校視聴覚室)

7月17日 参加者：PTA会員1名 教員13名  
7月20日 新潮祭着付け補助 参加者：PTA会員2名  
第3回福島町PTA連合会合同役員会議 兼  
第2回渡島PTA連合会研  
究大会運営実行委員会

9月7日 (於：福島小学校)  
第3回渡島PTA連合会研  
究大会運営実行委員会

9月15日 (於：福島小学校)  
マラソン大会給水支援  
参加者：PTA会員5名



## 【後期事業報告】

10月4日 第4回渡島PTA連合会研究大会運営実行委  
員会(於：福島小学校)  
10月24日 令和3年度 第64回渡島PTA連合会研究大  
会福島大会(於：福島小学校)

12月16日 第5回渡島PTA連合会研究大会運営実行委  
員会(於：福島小学校)  
11月19日 北海道高等学校PTA連合会道南支部研修会  
(於：ホテル函館ロイヤル)

12月3日 参加者：吉能会長・太田校長  
PTA学年別懇談会(於：本校) 雷雨・停電  
のため延期(学年対応)

2月28日 第2回PTA役員会(於：本校会議室) 参加  
者少数のため中止  
3月1日 同窓会入会式  
第68回卒業証書授与式 P T A 記念品贈呈・  
PTAだより発行

# 学校行事を振り返って

## 新潮祭

三年 佐藤 琴美

「今年こそは2日日程で行える！」そんな期待を寄  
せながら、生徒会室でメンバーと共に様々な企画を考  
えていました。ある日、「日程が変わった。」と先生か  
ら告げられ、今まで考えてきた企画をもう一度見直す  
ことになりました。半日で何が出来るのか。私たちは  
懸命に考え、短い期間の中で準備を進めていきました  
そして迎えた当日。想像をはるかに超えた会場の盛  
り上がり胸をうたれました。トラブルが起きても気  
にせず盛り上げてくれた1、2年生、本当にありがとう  
最後のステージだった3年生。たくさん協力してく  
れて、楽しんでくれてありがとう！そして、最後まで  
ついてきてくれた生徒会メンバー。苦しい思いを沢山  
させてごめんね。みんなと新潮祭を運営できたことを  
誇りに思います。ありがとう！新潮祭が終了し、感  
謝の気持ちでいっぱいになった私は涙が溢れました  
「頑張ってたかった！」



# 最後のマラソン大会

三年 村上 皇 汰

二年生の頃は、新型コロナウイルスの影響で中止に  
なってしまう、三連覇という形にはならなかったのだ  
ですが、無事最後のマラソン大会も一位をとることがで  
きました。

その中でも、自分の中では目標があり、一年生の頃  
の自分の記録を越すことで、絶対に三十分は切ろうと  
思いながら走りました。まだその時は、部活動で走り  
こんでいた時期だったので、ある程度楽に走ることが  
できました。全校生徒みんな最後まで諦めず、笑顔で  
ゴールをしていたのが印象的です。

結果としては、無事に目標としていた三十分を切る  
ことができました。一年生の頃の自分より格段に速く  
なったというのを身に染みて感じることもできたので、  
最後のマラソン大会は最高の思い出になりました。

# 体育大会

二年 平沼 遥

体育委員長になって、初めての仕事が体育大会でし  
た。

今年は昨年とは違い、学年対抗にしたり競技を増や  
したりと生徒全員で案を出し合い、生徒会と協力して  
運営をしました。

当日はちょっとしたトラブルなどはありましたが、  
みんな瞬時に対応してくれて、ルールやマナーも理解  
してくれていたのが、スムーズに運営することができ  
ました。

私も初めて運営をしながら協議をしたので大変でし  
たがみんなと楽しむことができました。生徒みんなが  
楽しんでる姿を見られて、とても良かったです。

二年生は友奈さんがMVPを、しずくさんが敢闘賞  
をとってさすげでした。





# [Bloomings]

三年A組担任 平木まゆ

平成三十一年四月八日に、新たな  
高校生活へ期待と不安を抱き、緊張  
した面持ちで入学してから三年が経とうとしています。皆さんの  
担任として過ごした三年間はあつという間で、正直なところ  
もう卒業だなんて、今でも信じられない気持ちです。

さて、毎週金曜日に発行していた学級通信「Bloomings」  
ですが、記念すべき(?)一年生第一号で高校生活は「自分を  
変えるチャンス」だとお伝えしました。環境が大きく変わるタ  
イミングだからこそ、これまでできなかったことや、失敗して  
しまったことにリセットをかけて、新たにチャレンジできる  
チャンスです、と。この三年間を振り返って、自分が変わった  
な、成長したな、と思う部分はどんなところですか? 学校を  
休むことが減った、中学校の時よりも勉強するようになった、  
人との関わり方が変わった、自分から行動できるようになった、  
……。もしかしたら、自分自身ではあまり気がついていない人  
もいるのかもしれない。ですが、私から見た皆さんは、この  
三年で随分と成長したと感じます。

未曾有の大災害で、多くの我慢を強いられ、思い描いていた  
高校生活とはかけ離れたものになってしまったかもしれないせ  
ん。本当だったら、見学旅行も、商業教育フェアも、学校祭も、  
もともともと、やりたいことがあっただろうにと思います。そ  
んな中でもやれることは何か、どうしたいかを考え、必死に行  
動してきた皆さんのことを、担任として誇りに思います。

そして皆さんは、四月一日より、十八歳成人として社会で生  
きていくこととなります。また「自分を変えるチャンス」がやっ  
てきました。高校生活で身につけた自分の良さはそのままに、  
社会人として、どうか強く、たくましく、しなやかに、大きな  
花を咲かせてください。三年間ありがとう。卒業おめでとう。  
最後になりますが、保護者の皆様、日頃より様々な面で温か  
いご理解とご協力をいただきありがとうございました。担任と  
して至らぬ点も多い中、無事に晴れの日を迎えられましたのも  
保護者の皆様の支えあつてのことです。本当にありがとうござ  
いました。

## 三年間を振り返って

三年 保護者

不安と期待でいっぱいだった入学式から早三年が経ち  
ました。授業受けたくないなあ、検定やだなと思いが  
ら送った高校生活も今日で最後となりました。今皆さん  
は嬉しい気持ちや寂しい気持ちなど、様々な感情を抱い  
ていると思います。行事がある度に先生や友達とぶつ  
かり合い、家で不満を口にしたりもありませんでした。こ  
し、最後はクラス全員が盛り上げてくれ、楽しめたこと  
で一つ一つが思い出深いものになったのではないでしょ  
うか? 困った時や悩んでる時、いつもそばで支えてくれ  
たのはかけがえのない存在である11名の仲間だと思いま  
す。そんな仲間を大切に、これからももっとと成長  
していく皆さんを楽しみにしています。

三年間、支えてくださった先生方、保護者の皆様、本  
当にありがとうございます。三年生の皆さんの活躍を  
期待しています!

## 卒業生からメッセージ

### 「三年間の思い出・在校生へ一言」

- ・ 勉強頑張ってください
- ・ 合宿免許みんな行けよ
- ・ 検定勉強頑張れよ!
- ・ 三年間はあつという間なので後悔のないように過ごしましょう
- ・ 三年間たくさんのご縁を学ぶことができました! 後輩の皆さんもこれからもっと学ぶことがたくさんあると思うので頑張ってください!
- ・ 陸上の全道大会!
- ・ 楽しかった新潮祭
- ・ さようなら!
- ・ 部活に入ろう! そして何事も迷うくらいならチャレンジを!
- ・ クラスの人が神でした!
- ・ 遊べるうちに遊んだほうがいい!

俊悟 悠希 和叶 祥太 龍星 皇汰 真琴 夢杏 琴美 陽依 千夏

## 編集後記

厳しい寒さがまだ残りつつも、  
春の訪れが感じられる季節となり  
ました。卒業を迎えられた生徒の  
皆さん、保護者の皆様、本当にお  
めどうございます。また、今年  
度も吉能会長をはじめ、PTA役  
員、会員の皆様に多大なるご支援  
とご協力をいただきまして、無事  
に一年間のPTA活動を終えるこ  
とができましたことを心よりお礼  
申し上げます。

収束を見せるかと思われた新型  
コロナウイルスが引き続き猛威を  
振るい、今年度もPTA活動が中  
止・延期となる場面が多くなりま  
した。事務局としても、生徒たち  
の学校での様子を思うようにお伝  
え出来ず、歯がゆい気持ちでした。  
そのような中でも、PTA活動に  
参加いただいた会員の皆様には、  
心から感謝いたします。今回のP  
TAだよりを通して、今年度の生  
徒たちの活動について知っていた  
だくことができればと思います。

まだ先が見えない世の中です  
が、来年度はさまざまな工夫をし  
ながら、より多くの保護者の皆様  
とともにPTA活動を行いたいと  
思っております。

今後とも本校PTA活動へのご  
支援・ご協力を  
よろしくお願  
いいたします。



(文責 PTA事務局)